



2025~2026

沼田ロータリークラブ会報

よいことのために手を取りあおう
UNITE FOR GOOD

2025~2026年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 塩浦敬之 幹事 小倉 仁 会報編集 高橋圭介
例会場 ホテル ペラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

第3264回 例会報告
2026年2月10日

記録 高橋圭介

例会予告

2/17	研修卓話 横山公一 先生
2/24	取消日

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2026年2月17日発行 No.24

よいことのために絆を深めよう

— 沼田中央RC合同例会 —



例会報告

- 司会 吉野 登SAA出席委員長
- ソング 我等の生業 深津卓也君

会長の時間

◎沼田RC 塩浦敬之会長

本日は、茂木会長を始めと致します、沼田中央ロータリークラブの皆さまをお迎えし合同例会が開催できますことに沼田クラブを代表いたしまして厚く御礼をもうしあげます。当クラブ例会日の火曜日に大変ご多用の中、ご都合をつけて頂きましたことに重ねて感謝申し上げますと同時に歓迎を致します。

貴クラブにおかれては創立から40年目を迎えられるたのことで、本当におめでとうございます。4月に行われる貴クラブ式典には当クラブメンバー大勢で参加できればと思っています。

今年度のRIのテーマは「ユナイトフォーグッド」良いことのために手を取り合おうでございます。まずは一番身近な沼田中央クラブさんと、良いことのために手を取り合うことが大事であり、必要であると感じています。各々の事業内容に差異はあると思いますが、目指すべきところは一緒であると思いますので、互いに手を取り合い、力が必要な時

はお互いに力を出し合い、知恵が必要な時はお互いに知恵を出し合い、そして地域をさらに良くしていくためにお互い励ましあうことが、さらに強固で持続可能なクラブ関係が築けていくのではないのでしょうか。本日を契機として、貴クラブと友好の絆がさらに深まることを願っています。

◎沼田中央RC 茂木清七会長

塩浦会長・小倉幹事にお世話になり沼田RCの皆様による設営に感謝申し上げます。

毎年元旦に一年の目標を書いて掲示しています。今年は「和をもって、貴きとなす」としました。人と人が協調して事を行うことを大切にすることが最も尊いという意味です。ことなかれ主義で波風を立てないということではなく、相手を尊重しながら協調し協力することで、互いに意見を聞いて話し合い納得して事を進めることと思います。

当クラブは40周年を迎え会員同士が話し合い協力して事業を建設的に進めています。貴クラブにはご理解いただきご協力に感謝申し上げます。両クラブの友好が良い結果をもたらすようご祈念申し上げます。

幹事報告

小倉 仁幹事

◎地区ローターアクト地区大会について



登録締切2月13日が迫っていますので申し込みを幹事まで早急にお願いします。

◎米山記念奨学生カウンセラーのお願い

4月から新年度の奨学生を受入れるためカウンセラーをお願いします。ご協力をお願いします。

◎ロータリー手帳申し込み 幹事まで

◎国際大会の登録申し込みについて 幹事まで

委員会報告

◎SAA出席委員会 **吉田 守委員**

会員数	会場出席	メーク	出席率
73名	36名	9名	66.70 %

◎ニコニコ委員会 **小島隆一委員長**

- ・塩浦敬之君 茂木会長・小澤幹事はじめ沼田中央RCと合同例会を開催でき感謝申し上げます。楽しいひと時を過ごせればと思います。
- ・小倉 仁君 沼田中央RCの皆様にお越しいただき誠にありがとうございます。合同例会が有意義になるよう宜しくお願いします。
- ・深津卓也君 合同例会よろしくお願ひします。4月の40周年式典の成功をご祈念し。今後共ご交流をお願い申し上げます。
- ・天野純一君 3日の節分会はクラブの皆様にご来山いただきありがとうございます

た。お陰様で素晴らしい節分会になりました。今年の無病息災を祈念して。

・ニコニコ一週間 合同例会で共に絆を深めましょう。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 飯島千明君 | 石川 潤君 | 浅沼美香さん |
| 押川幸男君 | 春日政志君 | 金井正樹君 |
| 河合一茂君 | 櫛淵洋介君 | 小坂哲平君 |
| 小島隆一君 | 鈴木英俊君 | 須田千秋さん |
| 清野啓介君 | 関 真一君 | 高橋圭介君 |
| 津久井功君 | 戸部聖之君 | 南雲達也君 |
| 三浦敬二君 | 水石清治君 | 西田俊太郎君 |
| 宮澤孝幸君 | 持谷明宏君 | 山田龍之介君 |
| 吉野 登君 | | |

◎財団BOX IN **押川幸男委員長**

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 塩浦敬之君 | 小倉 仁君 | 浅沼美香さん |
| 天野純一君 | 飯島千明君 | 石川 潤君 |
| 押川幸男君 | 春日政志君 | 桑原 滋君 |
| 小坂哲平君 | 小島隆一君 | 須田千秋さん |
| 清野啓介君 | 関 真一君 | 高橋圭介君 |
| 津久井功君 | 南雲達也君 | 西田俊太郎君 |
| 深津卓也君 | 松野正一君 | 三浦敬二君 |
| 水石清治君 | 宮澤孝幸君 | 持谷明宏君 |
| 横山公一君 | 吉野 登君 | 割田一敏君 |

■赤井幸夫ガバナー補佐挨拶

11月24日の第5分区IMでは大変お世話になりつつがなく開催できました。通常でしたら今頃の開催で年度末の気ぜわしい時期

で天候も心配されるところでしたがガバナー補佐として皆様のご協力のおかげと感謝いたします。この後当クラブ40周年式典でも皆様のご協力をお願いいたします。

■金井利夫40周年実行委員長挨拶

昨年来実行委員会を中心に式典や記念事業に取り組んでまいりました。10月にはチャリティゴルフを初めて開催して、沼田クラブの多くの参加をいただき沼田市の奨学金事業にも寄付でき御礼申し上げます。

親クラブのおかげで40周年を迎えられ式典を4月12日当ホテルで16時より開催の運びとなりました。実行委員会を中心にクラブワンチームで準備しております。ご多用ででしょうか多くのご出席をお待ちしております

記 念 卓 話



■記念卓話 沼田RCパスト会長

津久井 功 先生

当クラブは国際奉仕事業を長年続けています。財団のグローバル補助金ができる以前からして、この制度後は現地協力クラブと協力して実施しています。

私の会社は学習塾ですがこれらに関わり、外国人への職業紹介や派遣事業を展開するようねになりました。

グローバル補助金事業は平和・疾病予防・水と衛生・母子・識字率向上・環境・地域社会発展の7つの重点項目に関する事業に補助を行い、クラブ負担の数倍の事業ができます。申請には実施地区のクラブとの申請で英語での書類になるのが大変です。このほかに奨学金があり、大学院レベルで4年間継続で受入れクラブが必要ですが返済金はありませんので有益な事業です。詳しくは地区の委員会と協議願います。

当クラブの国際奉仕事業を本格的に実施し

始めたのが03-04年度割田年度のタイへの中古自転車寄贈でタイの日本人クラブとの事業でした。放置自転車を480台コンテナいっぱいにして小学生の通学用に使ってもらいました。この時の子供たちの喜びとひとみの輝きに意識改革され、これ以降東南アジアの国々に事業を行うようになりました。

04-05年度はフリピンの小学校へ井戸掘り資金。05-06年ミャンマーの小学校に医療品等寄贈。06-07年藤岡南と合同でミャンマーへ井戸掘り4カ所。08-09年フリピンへ船外機寄贈。これは横山ガバナーの時の縁で持続可能な自立のための事業として実施。09-10年フリピンへ小学校の教室寄贈。11-12年フリピンの少数民族へパン焼き機。12-13年フリピンの同施設にパソコン・医療品等。13-14年グローバル補助事業でバングラデッシュとの遠隔医療システムの寄贈。これには委員長で取り組み、利根中央病院の郡先生やシステム会社の協力により行えましたが政治情勢が不安定で苦労しました。

15-16年ミャンマーに校舎修繕費、16-17年フリピン自立事業の検証、18-19年フリピンパイヤ栽培事業、21-22年ミャンマーロヒンギャ難民支援とサーキットマカティRC沿岸海洋生態保護事業基金寄贈、22-23年同クラブへの別プロジェクト寄付、翌年もシンガポール国際大会で同クラブ周年事業寄付とスリランカ、翌年もミャンマー災害義援金等続けています。

23-24年にはGG奨学生派遣でメルボルン大学に派遣ができたことで、沼田市や川場村で英語教育に活用できました。

国際奉仕事業を通じて奉仕事業国だけではなく沼田地域でもこの地域への理解や交流に役立っています。日本で働きたい希望や技術習得や専門部門への学習など要望があります。信頼関係がある上で要望に応じて交流指導できます。発展途上国には政治情勢が不安定な国があり、支援するのに対応が大変なことも理解して事業計画をたてるのが大変ですが、やりがいのあることと思います。沼田中央RCと共同で事業できれば更に大きな事業となると期待します。

これら事業が続いているのは会員の絆が太くなっているからです。現地の子供の笑顔を思いぜひ挑戦してほしいと思います。